

発行NPO法人うえるかむ権利擁護サポートセンター船橋

うえるかむ通信



〒273-0046 船橋市上山町1-157-4 (カメラハウス2階) 発行責任者 赤津 保子
船橋法典駅下車徒歩8分 TEL047-710-7045 / IP 050-3496-9981 / fax047-419-2655
ブログ <http://blog.goo.ne.jp/watowawelcome/> Email ; qqxt3s29n@canvas.ocn.ne.jp
ホームページ <http://welcome-funabashi.org/>

のまる管理者の「一燈照隅」より転載

のまる施設長 泉 一成

万葉集 巻五 子等(ら)を思う歌

瓜食(は)めば 子ども思ほゆ
栗食(は)めば まして徳はゆ
いづくより 来たりしものぞ
まなかひに もとなかかりて
安眠(やすい)しなさぬ

反歌(はんか)
銀(しろがね)も 金(くがね)も
玉も 何にせむ
まされる宝 子にしかめやも

筑前国守 山上憶良



権利擁護漫画 ウエルちゃん
原案：赤津&原画：武藤
No.49 「迷いましょう！」



① 「あゝ、歳だなあ」って鏡を見るお母さん。



② 成年後見の講習会に出てみたものの、正直迷っています。



③ いよいよ「うえるかむ」の社会福祉士のYさんに、相談してみよう？



④ 迷ってないで、早く電話すればよかったわ。ありがとう！

新元号「令和」は万葉集から選ばれたので、万葉集に子どもに関する短歌があるのかと思い調べてみました。

「山上憶良」そうそう、習った記憶があります。「旅先で瓜を出され食っていると、子どもの顔が思い出される。栗を食べると一層子どものことが思われる。子どもとはどこからやってきた賜物なのだろう。その顔がまぶたのうちに焼きついて、寝ることもできない。

銀も金も玉も子等の愛に比べれば、何になろうか。どんな秀れた宝も、子供には及ばない。

いつの時代も子は宝です。法人にとって職員は、宝です。互いに慈しみ尊重し合って業務を行っていきましょう。「令和」という時代、力を合わせ生き抜いていきたいと考えています。

(上の文章は泉施設長の許可を得て転載しました)

「つえるかむ」9年目。どうぞよろしくお願ひ申し上げます

新緑の眩しい季節となりました。早くも真夏日を示している所も
あります。令和こそ異常気象のない温暖な日々でありますように。
さて、NPO法人つえるかむ権利擁護サポートセンター船橋が
平成23年設立以来、9年目を迎えました。大勢の方の金銭的支
援と熱い応援をいただきながら、ご期待に沿えるような目覚まし
い活動が出来ていると胸を張れないもどかしさがあります。事業、
活動は、結果が出て初めて認めていただけるということは十分承
知しています。まだまだと実感し、しかし、今年度も前向きに取
り組んでまいります。

お寄せいただくご相談は、年々身に詰まされる事柄が多くなっ
ています。8年前、5年前とはあきらかに違う様相です。揃って
お元気でバス停にお顔を見ることができたのに、相次いで亡くな
られたご両親。ご本人のことは「オシに任せて！」と頼りにされ
たお父さんが急逝なさったり。家の実質的大黒柱だったお母さん
が病気になるれたりたくさん「大変」が見えてきています。
両親を亡くされた方の中には、ごきょうだいにしっかり支えられ
てお幸せなご本人もいらっしゃいます。ご両親は天国で安堵なさ
っているでしょう。

母(妻)をなくされたあと、たいていのお父さんは、母親たちのよ
うに情報を共有し、癒す「おしゃべりの場」をご存知ないのでは
ないでしょうか。お父さんばかりではないかも…。
おしゃべりの場になかなか入れない方は、育成会の研修会に出
向いたり、いろいろな集まりに積極的に参加なさってみてくださ
い。または「つえるかむ」の相談窓口にお電話ください。情報を
得るとともに、心配事・悩みごとを一人で抱え込むことが少な
くなるのではないのでしょうか。

「つえるかむ」では、「相談内容に合わせて、適任と思われる
スタッフ(下記)がご相談に応じます。成年後見制度のご利用は
そのあと、「一緒に考えていくのがよいのではないのでしょうか。

2019年5月現在、在籍するスタッフ(理事や監事、顧問など) ○印は後見を担当しています。

- 理事** ○赤津保子(船橋市手をつなぐ育成会・船橋市知的障害者相談員)
- 安藤隆司(船橋市手をつなぐ育成会 副会長)
- 小藤武樹(社会福祉士) 足立佐知子(社会福祉士) ○山田博子(社会福祉士)
- 野口友子(社会福祉士・船橋市成年後見支援センター長)
- 佐藤裕美(税理士・船橋市手をつなぐ育成会) 茂木幹夫(船橋市手をつなぐ育成会 副会長)
- 尾村明子(一般) ○大山正美(元支援学校教員・カメラハウス勤務)
- 寺本久美子(元支援学校教員)
- 川畑順子(一般) 後藤忠男(船橋市知的障害者相談員)

専門家は有料になるこ
ともありますが、まず
は、窓口へ。

- 監事** 岩井 孝(船橋市手をつなぐ育成会)
- 顧問** 池田 健(船橋市手をつなぐ育成会 会長)
- 顧問** 岩田康孝(弁護士 273-0011 船橋市湊町2丁目1番4号湊町十二番館7階)
- 相談役** 前田満子(社会福祉士)



身近なお困りごと、権利擁護、
成年後見制度などのご相談、お待
ちしています 上記のとおりメン
バーが内容によって担当致しま
す。選んでいただくこともできま
す。まずは、お電話を下さい。

窓口・047-710-7045



笑顔のサプリメント

夕方はまだ通勤客の少ない時
間には、通所施設などから家
向かう方々が大勢乗っていて、
さしずめ電車が占拠されている
かのよう。みなさんお仕事から
解放されてリラックス。昨日
は、窓のフラインドをすべて下
したくて、車内をグルグル歩き
回る方が。でも、ほかの乗客に
は迷惑にならないように気を使っ
ている。小学生くらいの女の子を連れ
たお母さんは、「閉めなくていいです
よ」と言ったにもかかわらず下され
て、キョトン。『あく、障害のある方
なのね』と母子でにっこり！♡♡